

認知症を正しく理解する 「認知症サポーター」を増やそう!



認知症は誰にでも起こりうる病気です。もし、あなたや大切な人が認知症になったとき、安心して今の地域で暮らしていけるでしょうか。「認知症サポーター」は、認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る理解者、応援者です。

認知症サポーターは何をするの？

- ❦ どうしたのかな?と何気なく見守る
- ❦ やさしく声をかけてみる
- ❦ 認知症のヒトの苦しみや、ご家族の思いを理解する
- ❦ 家族や友人に知識を伝え、偏見を解く など…

役割は様々です。特別なことをするわけではありません。



サポーターが増えることでこんなメリットがあります

地域で

温かな人付き合いのなかで、お互いさまのやさしい町になる

企業の中で

地域で働く人として
できる範囲で手助けする
(企業イメージUP)

学校教育の場で

思いやり・道徳心が高い
やさしい人間に
成長する

認知症サポーターになるには?



キャラバン・メイト (サポーター養成の講師役のこと) がお話にうかがいます。

所要時間：1時間～1時間半程度

申込方法：下記にご連絡ください。日程の調整をいたします。

費用：無料です。

但し、会場等の費用が発生する場合はご負担下さい。

講座終了後、サポーターの証として「**オレンジリング**」をお渡しします。



お問合せ・申込み先：精華町キャラバン・メイト連絡会事務局 (精華町北部地域包括支援センター内)

TEL : 94-5677 / FAX : 93-2305 担当：塚本